

# 感染状況・医療提供体制の分析(1月12日時点)

【岡山県専門家有志】  
(東京都統括コメント参照)

詳細



区分	モニタリング項目 * ①～③は過去1週間合計		前回の数値 (1月5日時点)	現在の数値 (1月12日時点)	前回との比較	分析コメント
感染状況	①新規陽性者数	総数 (人口10万人当たり)	55人 (2.9人)	564人 (30人)	↗	総括コメント レベル4. 感染が拡大しており特別な警戒が必要
		60歳以上 (総数に占める割合)	3人 (5%)	54人 (10%)	↗	
	②圏域別 新規陽性者数	県南東部	40人	346人	↗	新規陽性者 <u>人口10万人当たり30人</u> と激増。クラスターが発生し、接触歴不明者も増加。全国的に感染が急拡大中。県内でも、 <u>感染力が強いオミクロン株による市中感染が発生し、更なる感染拡大の懸念</u> 。今月末までオミクロン株特別警戒期間。体調が悪い場合は、欠席・欠勤、早期受診、検査実施が必要。更に、ワクチン接種やマスク、手指衛生、三密回避など基本的感染対策の徹底が重要。
		県南西部	10人	176人	↗	
		高梁・新見	3人	10人	↗	
		真庭	0人	2人	↗	
	市中潜在・感染	③新規陽性者における接触歴不明者	数	19人	234人	
割合 (③/①)			35%	41%	↗	
医療提供体制	④入院患者数 (確保病床における入院割合)		14人 (3%)	72人 (13%)	↗	
	⑤宿泊療養者数		2人	161人	↗	陽性者数の急増加により、発熱外来・入院診療など医療現場の負担が増しつつある。
	⑥自宅療養者数		1人	182人	↗	
	⑦重症者数		0人	0人	→	